

問1 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？

1. 打製石器 2. 鉄器 3. 青銅器 4. 磨製石器

問2 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？

1. 城壁 2. 神殿 3. 下水道 4. 貯水池

問3 メソポタミア文明において、月の満ち欠けに基づいてつくられた暦を何という？

1. 太陽暦 2. 太陰暦 3. ユリウス暦 4. グレゴリオ暦

問4 エジプト文明で、川の氾濫時期を知るために天文学に基づき作られた暦を何という？

1. グレゴリオ暦 2. ユリウス暦 3. 太陰暦 4. 太陽暦

問5 メソポタミア文明で発達した、月の満ち欠けに基づいて作られた暦を何という？

1. グレゴリオ暦 2. 太陽暦 3. ユリウス暦 4. 太陰暦

問6 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？

1. 甲骨文字 2. 楔形文字 3. 象形文字 4. フェニキア文字

問7 孔子が理想的な政治を説いて回った、中国の争いが絶えなかった時代を何という？

1. 三国時代 2. 秦の統一 3. 春秋戦国時代 4. 漢の統一

問8 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？

1. 土器 2. 青銅器 3. 鉄器 4. 石器

問9 万里の長城などで、遠方の敵の襲来をいち早く知らせるために、火をたいて煙を上げる信号を何という？

1. 伝書鳩 2. のろし 3. 旗信号 4. 手旗信号

問10 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？

1. 寡頭政治 2. 民主政治 3. 貴族政治 4. 専制政治

問11 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？

1. 登呂遺跡 2. 三内丸山遺跡 3. 吉野ケ里遺跡 4. 岩宿遺跡

問12 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？

1. ピラミッド 2. 下水道 3. ジググラト 4. 万里の長城

問13 群馬県で発見され、日本にも旧石器時代が存在したことを証明した遺跡を何という？

1. 岩宿遺跡 2. 登呂遺跡 3. 三内丸山遺跡 4. 吉野ケ里遺跡

問14 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？

1. 城壁都市 2. 宗教的都市 3. 計画的な都市 4. 交易都市

問15 漢の時代に整備が進み、北方からの遊牧民の襲来を防ぐために築かれた巨大な防衛施設を何という？

1. ピラミッド 2. 万里の長城 3. ジググラト 4. コロッセウム

問16 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？

1. 漢字 2. アルファベット 3. くさび形文字 4. ヒエログリフ

答え合わせ・解説

問1	答え 1 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問2	答え 3 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと污水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問3	答え 2 太陰暦	月の満ち欠けの周期を約29.5日とし、それを12回繰り返して1年とする太陰暦がつけられました。また、60進法を用いた数や時間の単位など、現代の私たちの生活にもつながる数学的知識がこの時代に発展しました。
問4	答え 4 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。
問5	答え 4 太陰暦	月が満ちてから欠けて再び満ちるまでの周期を約29.5日とし、12か月で1年とする暦です。また、60を基準とする60進法もあわせて発展しており、現在でも1時間=60分、1分=60秒という時間の数え方として私たちの生活に深く定着しています。
問6	答え 1 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問7	答え 3 春秋戦国時代	この時代には、孔子のような「諸子百家」と呼ばれる思想家たちが現れ、社会を安定させるための様々な政治理論を提唱しました。
問8	答え 2 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問9	答え 2 のろし	のろしは、山頂や監視塔で薪を燃やし、その煙の色や形、数によって敵の接近などの情報を合図として伝える通信手段です。これにより、軍隊は迅速に対応することができました。
問10	答え 2 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問11	答え 4 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問12	答え 2 下水道	都市には住宅から污水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。これは紀元前の文明としては極めて珍しく、当時の人々の衛生意識の高さと優れた土木建築技術を示しています。
問13	答え 1 岩宿遺跡	岩宿遺跡は、相沢忠洋氏によって発見されました。この遺跡から打製石器が発見されたことで、日本列島にも旧石器時代という極めて古い時期から人類が居住していたことが科学的に証明されました。
問14	答え 3 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を碁盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問15	答え 2 万里の長城	秦の始皇帝が各地にあった防壁をつないだのが始まりとされ、漢の時代にさらなる改修・整備が進められました。のろしを上げる施設を備え、迅速に情報を伝える仕組みも整えられていました。
問16	答え 3 くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。